

(別紙)

第14号議案 令和4年度中間市一般会計予算に対する修正案

第14号議案 令和4年度中間市一般会計予算の一部を次のように修正する。

第1条中「18,969,267千円」を「18,868,167千円」に改める。

第1表 歳入歳出予算の一部を次のように改める。

1 歳入 (単位：千円)

款	項	金額
21 市債		817,711
		918,811
	1 市債	817,711
		918,811
歳入	合計	18,868,167
		18,969,267

2 歳出 (単位：千円)

款	項	金額
2 総務費		3,367,389
		3,358,489
	1 総務管理費	2,973,038
		2,964,138
10 教育費		1,028,874
		1,138,874
	4 社会教育費	264,329
		374,329
歳出	合計	18,868,167
		18,969,267

第3表 地方債の一部を次のように改める。

第 3 表 地 方 債

単位：千円

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
塘ノ内砂山線街路事業	130,900	証書貸貸 又は 証券発行	2.0%以内。 ただし、利 率見直し方 式で借り入 れる公的資 金について 利率の見直 しを行った 後において は、当該見 直し後の利 率。	借入先の定める条件によるものとする。ただし、据置期間及び償還期限を短縮し、若しくは、繰上げ償還又は低利に借換えすることができる。
道路改良長寿命化事業	16,000			
社会資本整備総合交付金等事業	84,500			
中鶴地区市営住宅建替事業	308,800			
深坂団地改修事業	23,300			
緊急浚渫推進事業	500			
臨時財政対策債	181,611			
総合会館自家発電機更新事業	19,700			
中鶴二丁目地内耐震性防火水槽設置事業	8,900			
災害対応特殊救急自動車及び高度救命処置用資機材整備事業	33,600			
農村環境整備事業	9,900			
生涯学習センター複合化事業	0			
	101,100			
計	817,711 918,811			

修正案に関する説明書  
歳入歳出予算事項別明細書

1 総括

(歳入)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比	較
21 市債	817,711 918,811	1,320,054		△ 502,343 △ 401,243
歳入合計	18,868,167 18,969,267	19,091,886		△ 223,719 △ 122,619

(歳出)

(単位：千円)

款	本年度予算額	前年度予算額	比	較	本年度予算額の財源内訳				
					特 定		財 源		
					国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
2 総務費	3,367,389 3,358,489	3,352,844	14,545 5,645						
10 教育費	1,028,874 1,138,874	945,920	82,954 192,954						
歳出合計	18,868,167 18,969,267	19,091,886	△ 223,719 △ 122,619		4,172,063	1,444,178	737,200	431,756	12,184,070





地方債の前年度末における現在高並びに前年度末及び当該年度末における現在高の見込みに関する調書

単位：千円

区分	前年度末現在高	前年度末現在高見込額	当該年度中増減見込額		当該年度末現在高見込額
			当該年度中起債見込額	当該年度中元金償還見込額	
1 普通債	5,201,284	5,322,862	636,100		5,383,137
(1) 庁舎建設債	6,249	4,693	737,200		5,484,237
(2) 総務債	551,363	459,235		1,560	3,133
(3) 民生債	376,390	435,403	19,700	86,354	372,881
(4) 衛生債	7,184	6,158		34,623	420,480
(5) 労働債	53,870	47,722		1,026	5,132
(6) 農林債	106,344	101,510	9,900	6,164	41,558
(7) 商工債	65,148	49,144		16,857	94,553
(8) 公営住宅債	968,371	49,144		16,006	33,138
(9) 都市計画事業債	515,383	1,298,010	332,100	43,341	1,586,769
(10) 道路橋りょう債	833,636	523,184	130,900	44,974	609,110
(11) 河川債	400	849,340	100,500	84,041	865,799
(12) 消防債	388,384	400	500		900
(13) 教育債	1,328,562	389,329	42,500	56,971	374,858
2 災害復旧事業債	21,203	1,158,734	0		974,826
3 臨時財政対策債	5,841,130	18,644	401,100	183,908	4,075,926
4 その他	49,759	5,830,732		2,080	16,564
(1) 調整債	16,200	49,759	181,611	521,979	5,490,364
(2) 減収補填債	33,559	16,200		2,006	47,753
5 病院事業債		33,559		2,006	14,194
		302,314		85,882	33,559
計	11,113,376	11,524,311	817,711	1,187,772	11,154,250
			918,811		11,255,350

※病院事業債：病院事業会計の閉鎖に伴う債務の承継

## 提案理由

### 令和4年度中間市一般会計予算の修正案について

中間クラブ代表

小林 信一

日本維新の会

蛙田 忠行

令和4年度中間市一般会計予算に、生涯学習課が所管する生涯学習センターの改修工事費として1億1,000万円の改修工事費が予算計上されています。

今回計上されている改修工事費は、空調機器・非常用発電機の取替え、照明器具の取替えとそれに付随する電気配線工事、天井改修と壁クロス張替え、適応指導教室の移設に伴う改修工事等となっており、生涯学習課、中央公民館の移転などに限られた予算となっておりますが、適応指導教室の改修に当たっては、不登校の子ども達の心理的特性等が考慮されていないものであります。

生涯学習センターは、令和4年3月議会において総合会館と一体化し、市民の生涯学習のサービス向上に期する条例改正案が上程されています。

したがって、この条例改正案の可否および4月からの総合会館の運用状況を見極め、真に行政的効果を生み出し、且つ市民のニーズに応え「魅力と活力あるまちづくり」の核となる公共施設として再生を図ることが求められているところであります。

生涯学習センターと総合会館との一体化により、両施設の機能は、今以上に充実する必要があり、また、総合会館は、災害時の福祉避難所として利用されるため、生涯学習センターの建屋部分についても、福祉避難所としての機能を持たせ、設備の充実を図る必要があります。

さらに、本市では、カーボンニュートラルを推進することが確認されており、今回のように公共施設の改修を手掛ける際は、照明機器のLED化と併せて再生エネルギー太陽光発電を積極的に導入し、カーボンニュートラルのモデル化を図ることも考えるべきであると考えます。

以上のことを勘案し、市民の利便性の向上や行政事務の効率化の観点から、両施設の運営のあり方を総合的に考えなおす必要があるため、生涯学習センターの改修工事費は令和4年度中間市一般会計予算から一旦削除し、改修内容を再検討して必要な予算化を図ることが妥当と思われることから提案するものです。

議員の皆様方には、本修正案にご賛同いただきますよう、よろしく御願います次第であります。